

# 学校だより 一月号

TEL:075-962-2311 FAX:075-962-2312 URL:<http://www.shimamoto-ele04.ed.jp/>

## 新しい年が始まりました

2年生が育てている野菜は寒くても着実に育っています。雰囲気はいつもとは違うお正月でしたが、「清新にスタートをきることに何の違いもありませんよ」とブロッコリーが語っているようです。保護者のみなさま、ボランティアのみなさま、地域のみなさま本年もどうぞよろしく願いいたします。



## 共感のモデル

子どもと大人の間のやり取りあるある①。

「そこ走ったら危ないよ、やめなさい。」それでも子どもは走り回る。挙句の果てに、こけて膝をすりむき大泣き。「ほれ見てみなさい、言わんこっちゃない、だから危ないと言ってたでしょ。自業自得だわ。」

子どもと大人の間のやり取りあるある②。

「勉強するのにそんなもの手に持っていたら勉強できないでしょ。」「うん。」「勉強の時には片付けると約束していたでしょ。片づけなさい。」子どもはまだ手に持っていて放したくない様子。「取り上げるよ。」子どもは取り上げられてふくれっ面。

家庭でも学校でもごく普通の場面です。一つの言葉かけが相手とのコミュニケーションが成立するか断絶するかの分かれ道につながります。私たち大人は子どもの身近なモデルです。できれば心通い合う言葉かけとその心を子どもたちの中に育てたいものです。

人は、正しく気持ちがあわかってくれる人と関係を結びたいものです。そこから安心感と安定感が生まれてきます。キーワードは「共感」です。共感していると感じさせる言葉は何でしょうか。例えば①では「だいじょうぶ？けがはなかった？痛かったでしょう。」②では「今これに触りたいんだ。勉強ができないよね。そのままにするか、片付けるかどうする？約束は片づけるだったよね。自分で決めてごらん。」という言葉が考えられます。

「そんな悠長な」という声が聞こえてきそうですが、一言目に「痛かった？」などの思いの共有を伝えると、流れが変わることもあります。そのあと叱ればよいのです。ぜひ周りの大人が「共感する人」のモデルになってほしいと思います。でもゆめゆめ共感と妥協を取り違えないようにしてください。共感しているつもりが、巻き込まれて主体が揺らぐことがあります。言いなりにつながっては元も子もありません。心の触れ合いの糸口を作ることが大事だと思います。

校長 加藤 武

### 人事異動について

1月1日付で、榎本多恵子講師が着任しました。支援学級ひまわり3を担当します。新しい先生を迎え、支援学級の活動をさらに実りあるものにしたいと思います。

### 卒業式に関するお知らせ

3月19日(金)10:00より、令和2年度卒業式を行います。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、出席は、6年生、教職員、最小限の人数のご家族とします。在校生の出席はありません。

また、以前より袴等の華やかな服装で児童が卒業式に出席することは控えていただくようお願いをしております。**式のドレスコード**として受け取っていただきますようお願いいたします。

来年度以降の卒業式の服装の扱いも同様ですので、今後ご家庭で卒業式の服装を検討される際には考慮に入れていただきますようお願いいたします。

1月 行事予定			2月 行事予定		
1	金	元日	1	月	クラブ④ SSW 3年クラブ見学日下校時刻変更
2	土		2	火	★
3	日		3	水	引落日 ★
4	月	引落日	4	木	放課後たけのこ★
5	火		5	金	
6	水	始業式 (12:00頃下校)	6	土	
7	木	午前中授業日 (12:00頃下校)	7	日	
8	金	午前中授業日 (12:00頃下校)	8	月	児童委員会④SSW
9	土		9	火	★
10	日		10	水	★
11	月	成人の日	11	木	建国記念の日
12	火	給食開始日 ★	12	金	PTA 運営委員会 9:45～
13	水	教職員研修のため、 5限 14:15/6限 15:05 終了 ★	13	土	
14	木	★	14	日	
15	金		15	月	SSW・SC
16	土		16	火	★
17	日		17	水	Jアラート③ ★
18	月	クラブ③ SC・SSW	18	木	3年交通安全教室 3h 放課後たけのこ ★
19	火	★	19	金	
20	水	★	20	土	
21	木	放課後たけのこ ★	21	日	
22	金		22	月	SSW
23	土		23	火	天皇誕生日
24	日		24	水	★
25	月	児童委員会③ SSW	25	木	放課後たけのこ ★
26	火	★	26	金	学校協議会 17:00
27	水	入学説明会 5限 14:15 6限 15:05 終了 ★	27	土	2月の参観はありません。
28	木	放課後たけのこ ★	28	日	
29	金		1	月	クラブ⑤ (最終日) SSW
30	土		2	火	
31	日		3	水	引落日

【SSW】=スクールソーシャルワーカー来校

【SC】=スクールカウンセラー来校

【★】=放課後子ども教室 (校庭開放)

## 臨時休校等に関するお知らせ (学童在室児童対象)

12月に配布しました学校だより「冬休み号」でもお知らせしました通り、臨時休校や学級閉鎖等の下校の対応について、ご確認をお願いいたします。

	コロナ感染感染による 臨時休校について	インフルエンザ等における 学級閉鎖について
下校のタイミング	授業終了後に下校。 (変更の場合があります。)	授業終了後に下校。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">                     ①通常の下校時刻で下校                      ②迎えに行くので学校待機                      ③その他                 </div>
学童に行く予定だった 児童の対応	<b>全員が引き渡し。 (各教室で待機)</b>	どのような下校か、児童本人が担任に口頭で伝えられるようにしておいてください。 (児童本人が、下校方法が分からない場合は、ミマモルメかお電話でお尋ねします。)
備考	★引き取り人は、保護者・兄姉・親族に限ります。 ★5・6年の兄姉と一緒に帰ることはできます。その場合は下校の時に教室まで迎えに行くように打ち合わせを済ませておいてください。	

※どちらも、決定した時点で、ミマモルメにて、お知らせいたします。

※お電話での個別のご依頼はできるだけ控えて頂くようにご理解とご協力をお願いします。

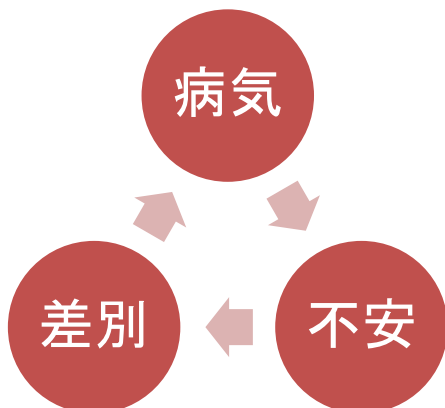
### 日本赤十字社が発信している「3つの感染症」の考え方

新型コロナウイルス感染症の影響が全国的に拡大しています。本校においても、感染者がでる可能性は0ではありません。

日本赤十字社が発信している「3つの感染症」の考え方では、ウイルスの感染だけでなく、「不安」という気持ちの感染、「差別」や「偏見」という意識の感染が、私たちに広がっていく怖さを教えてくれています。

ウイルスをなくすことは、私たちには難しいことです。でも感染の拡大を防ぐことはできます。感染者やその家族、完治した人や感染症に関わる人に対する接し方について、どうあるべきか、お家でも子どもたちと考える機会を作っていただけたらと思います。

今までにない大変なときだからこそ、学校、保護者、地域が一つになって子どもたちを支えていきたいと思っております。ご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



(参考資料)

【ダイジェスト版】新型コロナウイルス  
～差別・偏見をなくそうプロジェクト～

## 1年 給食室を探検しよう！

2学期に担任と栄養教諭のコラボレーション授業「給食室を探検しよう！」を1年生の食育の授業で実施しました。

毎日食べている、おいしい給食。いったいどのように作られているのか、ICT(情報通信技術)を使って1年生に給食室を探検してもらいました。



タブレットを給食室に持ち込んで、ランチルームとつなぎました。

画面には、調理中の大きなお鍋が映ります。調理員の方が、お肉を焼く姿をみて、「茶色になっている！」という1年生のすばやい気づきもありました。

1年生からの質問で、「大きなお鍋は何個ありますか？」と質問すると、給食室の栄養教諭は、「一緒に数えてみよう！」と、給食室とランチルームがつながり、1, 2, 3と数えることができました。

ほかにも、調味料がどのように保管してあるのか、実際にみることでできたり、たくさんのお野菜を目にしたたり…。

1年生にとっては、貴重な体験になったかと思います。

## 5. 6年 スマホ教室

11月28日土曜授業の日に合わせて、5. 6年生児童を対象に『スマホ教室』を、体育館で行いました。NIT 情報ネットワーク(株) 嶋田亜紀先生にお越しいただき、「SNSの安全な使い方」「トラブルにならないためには？」など、たくさんのお話をしていただき非常に有意義な時間となりました。

下記に嶋田先生のお話のポイントをご紹介します。

### ・SNSの安全な使い方 (児童対象の講演から)

- ★おうちの人といっしょに、正しい使い方を、決めよう。
- ★個人情報が漏れないために自身の設定や投稿する内容を確認しよう。  
→ニックネームをつかおう！実名は、公開してはダメ！

### ・SNSでのトラブルにならないために (児童対象の講演から)

- ★「アナログ」「リアル」を大切にしよう。  
→学校を通じて、いろんな友達と仲良くすることを心掛けよう。  
→学校を通じて、たくさんの人と直接、会話(コミュニケーション)をしよう。

### ・SNSでのリスクを減らすために (保護者対象の講演から)

- ★家庭でルールを決める。本人と話し合いながら決めること。  
→ポイントは、「時間」「場所」「相手」。  
→将来のためにも、小学生のうちからきちんと決めておく。
- ★決めたルールは、家族全員が守ること。  
→勉強の時間は、兄弟や親も、スマホをさわらない等。